



三小だより

教育目標

かしこい子
やさしい子
たくましい子

栃木第三小学校だより
令和2年
7月17日発行
文責 学校長[服部]

プール開始



6月26日(金)にプール開きを行いました。例年、全児童がプールサイドに集まって行うのですが、密になってしまうので、今年は、放送室から、校内放送を使って実施しました。校長の話、体育主任の先生からの注意、代表児童による水泳学習への目標を発表しました。どの学年の児童も教室で真剣に聞いていました。



今年は、どの学年も健康診断が完了していません。また、1年生に関しては、心臓検診がまだ実施されていません。本来なら健診終了後に入るのですが、臨時休業や感染症予防のために完了することができませんでした。そこで、学校医に相談した結果、普段からお子さんの様子をよく見ている保護者の承諾書を取り、水泳の授業を行うことにしました。プールに入る際は、あまり無理をせずに、水に慣れ親しむことに主眼を置くようにしました。



また、今まで2クラス一緒に入っていましたが、感染症対策として、密にならないように、1クラスずつ入るようにし、着替える場所も広いスペースを確保するために、各教室の他、オープンスペースや特別教室、体育館などを利用し、密にならないよう配慮しました。プールの中でも間隔をいつも以上に広く取り、本来喜びを爆発させたいところですが、大きな声は自重するよう指導しています。また、1クラスずつ入る

わけですが、支援体制を整え、安全確保のために、必ず二人以上の指導者で、指導に当たるようにしました。プールでビート板を使う場合は、使い回しをせずに、使用後は、毎回次亜塩素酸ナトリウムを薄めた液で消毒しています。また、着替えに使った部屋で、多くの人々が触るドアノブなども毎回消毒しています。



本校ならではの教育

本校の感染症対策

6月号でもお知らせしましたが、それ以外の取組を紹介します。

給食・歯磨き

昨年までは、グループで食べるのが普通でしたが、今は、どのクラスも前向きでおしゃべりをしないで食べています。

少し楽しみが減った感じですが、感染を防ぐために今は我慢です。



食後の歯磨きは、密にならないように間を空け、順序よく並んで行っています。一斉に歯磨きに行くことがないように、配膳や食べ始めるのも時間差をつけています。

清掃

6月15日(月)から、子供たちによる清掃が始まりました。ただし、トイレや水道は感染のリスクが高いため、子供たちは掃除をしません。そのため、今までの分担では、人数が余ってしまうので、各クラスとも3つのグループに分け、交替で清掃を行っています。また、床の雑巾がけも感染リスクが高いため、フローリングワイパーを用意して清掃を行っています。使ったフローリングワイパーは使用後毎回消毒をしています。また、清掃後の手洗いも徹底するようにしています。



委員会 委員会活動も始まりました。飼育委員会ではウサギの世話をしていますが、毎回使い捨て手袋をしてえさやりや水の取り替えを行っています。



放課後の清掃



前述したように、子供たちにはトイレや水道の清掃をさせていないので、子供たちが帰った後、職員で分担して行っています。

活動の場を広げています 外国語の授業

子供たちは外国語の授業にとっても意欲的に取り組んでいます。しかし、どのように発音するのか難しいようです。そこで、セーラ



先生の唇の動きをよく見てもらうために、マスクを外し、その代わりにフェイスシールドをつけて発音してもらっています。唇を軽くかんだり、舌を少し出したりする微妙な動きを熱心にまねしていました。



対話的な学び 密を避けるために、なかなか対話的な学びができませんが、なるべく短時間で、フェイスシールドをして、友達と意見交換をしています。写真は、「国語の物語の情景についての話し合い」、「図工の鑑賞で、友達の作品の良さについての話し合い」、「係活動での計画づくり」の様子です。



全校集会 7月3日（金）に2回目の校長講話の全校集会を行いました。ただし、全員が集まると密になってしまうので、事前に話をしている様子を動画に撮り、各クラスのプロジェクターを使って子供たちに伝えています。ただ、直接伝えたい思いもあるので、フェイスシールドとマスクをつけ、密にならないように配慮しながら、1回につき一学年ずつ直接話を行っています。今後環境が整えば、通信ツールを使って、リアルタイムで放送することにもチャレンジしてみようと考えています。



あいさつ運動 毎年行っていたあいさつ運動が、感染症のために実施できません。ただし、あいさつを大切に思う気持ちはなくさないように運営委員会の子供たちが話し合い、毎朝交替であいさつ運動に取り組んでいます。登校班に迷惑がかからないように学校に着いてからの活動です。感染症予防のためにフェイスシールドをつけ、あまり大きな声にならないように意識して行っています。大きな声ではありませんが、相手の目を見て気持ちの良いあいさつが響いています。



とちぎ未来アシストネットの活動 …地域の絆が深まっています

感謝状 マスク、消毒液、感染症予防を呼びかけるポスターを寄贈された、添野様・須藤様・小田桐様に学校を代表して感謝状を贈呈しました。本当にありがとうございました。



こども110番の家（SOSこどもの家） 子供が登下校や遊んでいるとき、何か困ったことが起きたとき逃げ込めるように、今年も「こども110番の家」をお願いしてきました。快く引き受けてくださりありがとうございました。



P T A 奉仕作業 7月11日（土）に奉仕作業がありました。18日（土）にも行う予定です。詳しくは次号でお知らせします。